

Thunderbird 2.0

設定方法

ソフトウェアを起動し、ツールバーの「ファイル」から「新規作成」「アカウント」をクリックしてください。



次の画面では、「メールアカウント」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



The screenshot shows a window titled "アカウントウィザード" (Account Wizard) with a subtitle "アカウントの種類" (Account Type). The main text reads: "メッセージを受信するには最初にアカウントの設定をする必要があります。メールやニュースグループのアカウント設定に必要な情報を入力してください。入力する情報が分からない場合はシステム管理者やインターネットサービスプロバイダに問い合わせてください。設定するアカウントの種類を選択してください。" (To receive messages, you must first set up an account. Please enter the information required for email or newsgroup account setup. If you are unsure of the information to enter, please contact your system administrator or Internet service provider. Please select the type of account you want to set up.) Below this text are four radio button options: "メールアカウント (M)" (selected), "ニュースとブログ (フィード)", "Gmail", and "ニュースグループアカウント (NN)". At the bottom of the window are three buttons: "戻る (B)" (Back), "次へ (N)" (Next), and "キャンセル" (Cancel).

アカウントウィザード

アカウントの種類

メッセージを受信するには最初にアカウントの設定をする必要があります。
メールやニュースグループのアカウント設定に必要な情報を入力してください。入力する情報が分からない場合はシステム管理者やインターネットサービスプロバイダに問い合わせてください。
設定するアカウントの種類を選択してください。

メールアカウント (M)

ニュースとブログ (フィード)

Gmail

ニュースグループアカウント (NN)

戻る (B) 次へ (N) キャンセル

「あなたの名前」には、好きな名前を入力し、

「メールアドレス」に設定するアドレスを入力されましたら、「次へ」をクリックしてください。

ここでは、電子メールアドレスを「sample@cside.com」としておきます。

アカウントウィザード

差出人情報

メッセージの差出人を表す情報を入力してください。これはアカウントごとに別のものを設定して使い分けることができます。

あなたの名前を入力してください。ここで設定した名前が送信するメッセージの【差出人】(From)に表示されます。(例: 山田 太郎)

あなたの名前(N):

このアカウントで使用するメールアドレスを入力してください。(例: "user@example.jp")

メールアドレス(E):

次の画面では、受信用メールサーバーの設定をします。

「POP」にチェックを入れていただき、

「メール受信サーバー」には、「サーバー設定情報」に記載されている、

「mail.cside.com」というようなサーバー名を入力してください。

アカウントウィザード

サーバー情報

メール受信サーバーの種類を選択してください。

POP(P) IMAP(I)

メール受信サーバーの名前を入力してください。(例: mail.example.jp)

メール受信サーバー(S):

共通受信トレイを使用するアカウントのメールはすべてまとめて保存されます。このアカウントで送受信するメールを個別のディレクトリに分けて保存する場合は、チェックを外してください。

共通受信トレイを使用する（「ローカルフォルダ」にメールを保存）

他のアカウントで設定済のメール送信（SMTP）サーバー“mail.cside.com.jp”を使用します。メール送信サーバーの設定は [ツール] メニューの [アカウント設定] で変更できます。

戻る(B) 次へ(N) キャンセル

「ユーザー名」には、「お好みの名前」を入力し

「次へ」をクリックして、おすすみください。

アカウントウィザード

ユーザー名

プロバイダに指定された受信サーバのユーザー名を入力してください。(例: tyamada)

受信サーバのユーザー名①:

メール送信 (SMTP) サーバのユーザー名には "localhost" が使用されます。メール送信サーバの設定は [ツール] メニューの [アカウント設定] で変更できます。

戻る(B) 次へ(N) キャンセル

「アカウント名」には、設定するアカウントの@マークより前の部分だけ入力するのではなく
@マーク以降の部分も含め、**設定するメールアドレス全て**を入力する必要がありますので、ご注意ください。
入力が終わりましたら、「次へ」をクリックしてください。
サーバー名は、「mail.**.**」というものになります。
「*」の部分は、ご利用のドメインになりますのでお客様毎に異なります。
ここでは、送受信サーバーとも「mail.cside.com」としておきます。

アカウントウィザード

アカウント名

このアカウントに分かりやすい名前を付けてください。(例: 仕事用、プライベート、ニュース)

アカウント名(A):

戻る(B) 次へ(N) キャンセル

設定された内容が表示されますので、
内容をご確認いただき、「完了」ボタンをクリックします。

アカウントウィザード

設定完了

以下の設定情報が正しいか確認してください。

アカウント名:	sample@cside.com
メールアドレス:	sample@cside.com
受信サーバのユーザ名:	シーサイドネット
メール受信サーバ名:	mail.cside.com
メール受信サーバの種類:	POP3
送信サーバのユーザ名:	bob@cside.com.jp
メール送信 (SMTP) サーバ名:	mail.cside.com.jp

今すぐメッセージをダウンロード

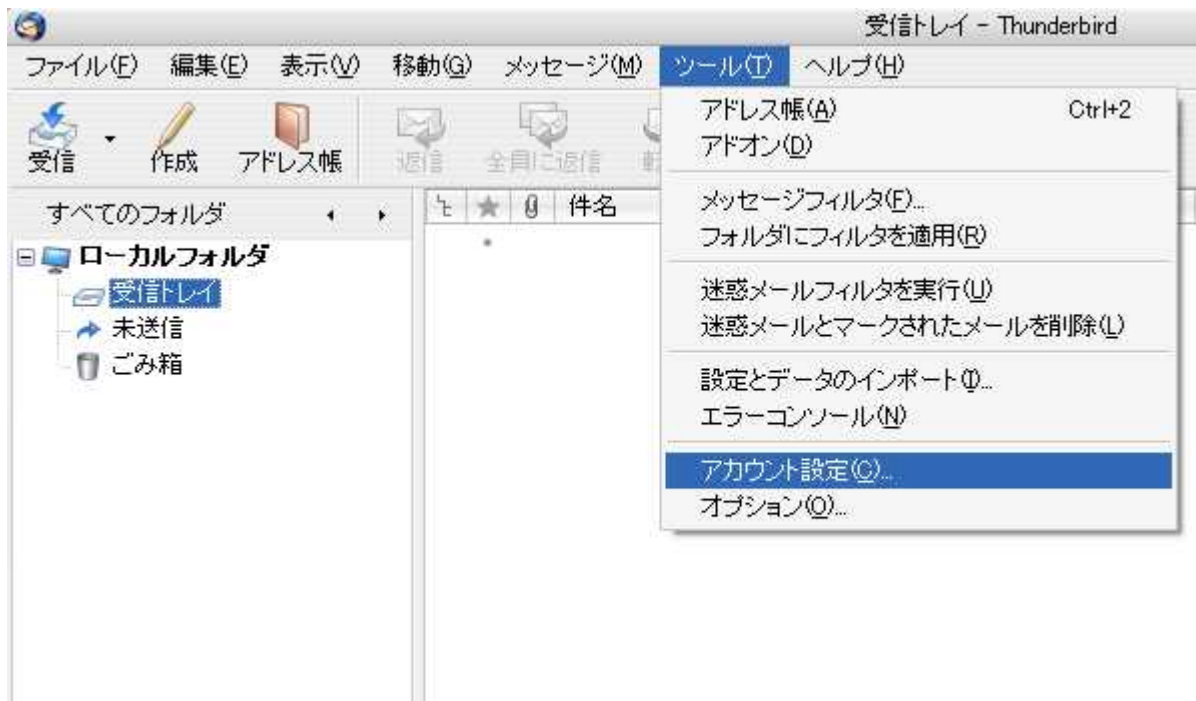
[完了] をクリックすると設定を保存して アカウントを作成します。

戻る(B) 完了 キャンセル

設定が完了いたしましたら

送信用メールサーバーの設定を確認いたします。

ツールバーの「ツール」から「アカウント設定」とおすすみください。



次の画面において、左下の「送信 (SMTP) サーバ」を選択し

画面の右上にある「追加」とクリックしてください。



「説明」欄には、お好みのお名前を入力いただき、

「サーバー名」には、「サーバー設定情報」に記載されている「mail.cside.com」というサーバー名を入力ください。

受信サーバー名と同じように、「mail.**.**」というものになります。

「*」の部分は、ご利用のドメインになりますのでお客様毎に異なります。

「セキュリティと認証」欄において、

「ユーザー名とパスワードを使用する」にはチェックをいれないでください。

SMTP サーバ

設定

説明(D): お好みのお名前

サーバ名(S): mail.cside.com

ポート番号(P): 587 既定値: 25

セキュリティと認証

ユーザー名とパスワードを使用する(U)

ユーザー名(M):

保護された接続を使用する:

いいえ(N) TLS (利用可能な場合)(A) TLS(T) SSL(L)

OK キャンセル

ご利用のプロバイダ様にて、送信ポートの 25 番がブロックされている場合、

メール送信がおこなえない場合がございます。

このような場合は、上記の「ポート番号」欄を、「587」に変更していただき、「OK」をクリックしてください。